

# 奥羽大学報



入学式

## 目次

奥羽大学の理念・目的/ようこそ奥羽大学へ!平成31年度入学式/告辞	2
奥羽大学生の新たな旅立ち!オリエンテーションキャンプ開催	3
歯学部新入生オリエンテーション/薬学部フレッシュマンウィーク/薬剤師 国家試験ガイドス/薬学部6年生特別実習中間発表会	4
薬学部入学前教育/奥羽大学歯学会/歯学部父兄会・保護者懇談会/薬学部 父兄会・保護者懇談会	5
第27回奥羽祭/著作権に関する全学FD・SD研修会	6
奥羽大now/献体者合同慰霊式/実験動物供養	7
2019(令和元)年度 進学相談会日程【年間予定】/自著を語る/ 無垢サロン	8
附属病院	10
歯学部研究紹介	11
薬学部研究紹介	12
学校法人晴川学舎 平成30年度決算報告	13
キャンパスの風景	14
新任教授紹介	15
郡山富田駅の初代名誉駅長 渡部一さん/同窓生だより/ 同窓生のひろば	16
人事	17
令和元年(2019) 夏・秋のオープンキャンパス実施日程	19

## 奥羽大学の理念・目的

## 理 念

高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな人材を育成する。

## 目 的

奥羽大学は、教育基本法（昭和22年法律第25号）並びに学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、広く知識を養うと共に、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を育成し、国民の福祉と文化の発展に寄与することとし各学部その目的は、次の各号のとおりとする。

1. 歯学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな歯科医師を養成する
2. 薬学部は、高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな薬剤師を養成する

## ようこそ奥羽大学へ！平成31年度入学式

平成31年度入学式が4月4日(休)午前10時より記念講堂にて行われた。式は国歌斉唱に始まり、清浦有祐大学院研究科長の学事報告と続き、新入生145名（歯学部44名、薬学部101名）及び編入生33名（歯学部28名、薬学部5名）の全員が呼名され、入学が許可された。清野和夫学長より新入生への期待に満ちた告辞があり、これに対して入学生を代表し、歯学部栢本裕輝さん、薬学部鈴木歩華さんが、「建学の精神を尊び、学則を守り社会に役立つ人間を目指し、学業に専念する」と誓った。また、大野敬歯学部長、衛藤雅昭薬学部長より歯学部22名、薬学部24名の特待生に対して証の授与があった。最後に教授紹介が行われ、厳粛な雰囲気の中に終了した。

また、大学院入学式が同日午後2時より、附属病院棟5階 第3会議室で行われ、新入生10名が呼名され、清野和夫学長から入学が許可された。

学長から、大学院における研究活動の意義とあくなき探求心、大学院生としての心構えについて告辞が述べられた。



宣誓した栢本裕輝さん(歯)と鈴木歩華さん(薬)



大学院入学式

## 告 辞

## 学長 清野和夫

新入生のみなさん、ご入学まことにおめでとうございます。ご両親様には、今日の日を大きな喜びをもってお迎えになられたことと、心よりお祝いを申し上げます。

本日、ここに、学校法人晴川学舎理事長影山英之様をはじめ、ご来賓の方々、新入生のご両親様、ご家族様のご臨席を賜り、平成31年度奥羽大学入学式を挙行できますことは、本学の最も大きな喜び

とするところでございます。新入生の皆さんは、将来、歯科医師、薬剤師になるという希望に胸を膨らませていることと思います。奥羽大学の在学生と教職員一同、皆さんを心より歓迎いたします。

新入生の皆さんが本日の入学式を迎えることができましたのは、厳しい受験勉強を克服された努力の結果であると同時に、どのようなときにも温かく見守って下さいましたご両親様、ご家族様をはじめ、多くの方々のお力添えのお陰だということを深く胸に刻み、感謝の気持ちを持ち続けながら、これか

らの勉学に励んでいただきたいと思います。

奥羽大学の建学の理念は「高度な専門知識と技術を備えた人間性豊かな人材の育成」であります。歯科医師、薬剤師は、医療人として、心身ともに弱り、悩んでいる患者さんと向き合うために、他人を思いやる心、すなわち患者さんの気持ちがわかる「豊かな人間性」を持たなければなりません。また、社会性に優れ、良好な人間関係を築き上げ、他人から信頼されることが求められます。いわば、歯科医師、薬剤師である前に、人としての「まことの精神」を持たなければなりません。新入生の皆さんは、本学で学ぶ六年の間に、同級生、先輩、後輩そして教職員との交流を通して、「豊かな人間性」と「まことの精神」を養っていただきたいと思います。

それにくわえて、日進月歩する歯科医学と薬学の道に歩み出そうとしている皆さんには、日々の授業内容をよく理解し、忘れないように、学習していただきたいと思います。これまでの高等学校における勉強は、教えてもらうことが中心でしたが、大学では自分で学び修めることが基本になります。大学は、学問の進歩の中でたくわえた知識や技術を伝えさずけ、歯科医学、薬学の基礎となる部分を教えます。学生に求められるのは、教えられた知識を単に覚えるだけでなく、それを基に、さらに深く自らが学習し、自らが探求し、自らが考える力を、いかにして養うかであります。新入生の皆さんには、大学で学ぶということの意味をよく理解していただき、豊かな人間性ととともに、知識と技能にすぐれた歯科医師、薬剤師になっていただきたいと思います。

今、日本人の平均寿命は男女とも80歳を超え、世界に類をみない超高齢社会となりました。その一方で、健康寿命と平均寿命との間には9年以上の

差があり、自分の力で自立した生活ができない期間が存在するという現実があります。この期間をできるだけ短くするには、国民の健康に対する意識を高めるとともに、人生のライフステージに合わせた高度の医療が求められます。日本の科学が進歩し、いかに高性能の人工知能やロボットが開発されたとしても、心身ともに弱り、悩んでいる患者さんと向き合う歯科医師や薬剤師の仕事は、これらに代替できるものではありません。歯科医師、薬剤師は健康長寿社会を支える中心的役割を担うこととなりますので、医療人を目指す皆さんには大きな期待が寄せられているのです。新入生の皆さんには、地域医療に貢献する人間性豊かな人材になれるよう、本学の学則を遵守しながら、日々、学業に精励邁進していただきたいと思います。

皆さんは今日から、ここ奥羽大学で新しい大学生活が始まります。喜び、希望と共に、いくばくかの不安を抱えていることと思います。でも、安心してください。これから奥羽大学のキャンパスで皆さんの友人、先輩、そして先生に出会うことになります。生涯と共に歩んでいく仲間を得ることもできるでしょう。そのような一つひとつの出会いを大切にして学生生活を送れば、不安は消え、卒業時には多くの知識とすばらしい経験をたくわえ、豊かな人間性を備えた医療人に成長していることと思います。人生のなかで最も多感な青春時代を、ここ郡山の地で、奥羽大学のキャンパスで謳歌してください。

奥羽大学は、先進の設備、機器を備えた教育環境を整え、教授陣が一丸となって皆さんの希望がかなえられるよう支援することをお誓い申し上げ、告辞といたします。

## 奥羽大学生の新たな旅立ち！オリエンテーションキャンプ開催

入学式の興奮もまだ覚めやらぬ4月5日(金)より、1泊2日の旅程で1年生のオリエンテーションキャンプが実施された。参加者は新入生145名、教職員15名。

昨年度同様、歯学部、薬学部新入生の合同キャンプとなった。これは、医療系大学で進められているinterprofessional education(専門職連携教育)への足がかりとするものだ。

初日、歯学部新入生は新潟市の医の博物館を、薬学部新入生はいわき市のあすか製薬などの製薬工場を訪れ、歯学に関する学問の歴史や製薬の現場を肌で学



んだ。

その後、研修先であるホテルリステル猪苗代に集合し、歯・薬合同でテーブルを囲んで親睦を図った。両学部生が混じりあった会場は多くの弾んだ声が飛び交っていた。

この2日間で新入生たちは学部を越えた友人も増えたようだ。本キャンプが、両学部生間の連帯感が生まれるきっかけになることが期待される。

### 歯学部新入生オリエンテーション

4月8日(月)午前9時から第2講義棟第1講義室で歯学部新入生オリエンテーションを開催した。4月から新たな生活をスタートした新入生に対し、大学における教務や学生生活関係の説明のほか、郡山消費者生活センターの講師を招いての消費者トラブルにおける講演、瀬川洋歯学部学生部長による口腔ケアに関する講演、熊本隆之薬学部講師によるアルコールの危険性についての講演などを実施した。



### 薬学部フレッシュマンウィーク

4月5日(金)から8日(月)まで、薬学部1年生対象の短期集中科目「フレッシュマンウィーク」を実施した。この科目は、安全かつ有意義な学生生活を送るために必要な知識を獲得し、深い学びにつながる学修技能について考えることを目標としている。受講者は飲酒や喫煙、悪質商法など、学生生活に関連する社会問題について学ぶとともに、オリエンテーションキャンプに参加してチームによる課題解決を実践し、その意義を学んだ。

### 薬剤師国家試験ガイダンス

4月3日(水)、新年度の授業開始に先立ち、学校法人医学アカデミーの薬学ゼミナール担当者を講師として、薬剤師国家試験ガイダンスを実施した。国家試験の最近の動向やそれに対する有効な対策等の説明があった。写真は新5・6年生を対象としたワンシーンで、内容と時間帯を替えて新2・3年生にも実施した。

受講生は皆真剣に聴き入り、志を新たにしようだった。



### 薬学部6年生特別実習中間発表会

6月14(金)～15日(土)、薬学部6年生の特別実習中間報告発表会が第3講義棟322教室において行われた。今年度も活発な議論が交わされた。基礎研究であっても調査研究であっても問題解決に向けた考え方は共通であることを指導教員の元で身につけられたことがうかがい取れた。この考え方を将来のキャリアに生かしてもらいたい。





## 薬学部入学前教育

薬学部では、平成31年度入学予定者を対象にした入学前教育を3月29日(金)から4月2日(火)まで実施した。このプログラムは、(1)ビデオ教材による自己学習、(2)薬学部教員が作成したテキストを用いた通信教育、(3)入学前スクーリングの3つからなる。(1)は、理科・数学のうち、主に高等学校で未履修の科目・分野についてビデオ講座の受講を推奨し、入学前の基礎学力の充実を図るもの。(2)は、化学・生物分野を中心に、薬学部での学習に必須の事項を効率よく学べるよう教材を作成して配付し、課題の提出を課している。(3)は、入学予定者が本学キャンパスに集まって講義や実習を体験し、大学での学び方を考える機会を与えるものである。



## 奥羽大学歯学会

第67回奥羽大学歯学会が6月15日(土)、附属病院棟5階臨床講義室で行われた。当日は、10演題(学位口演4題・一般公演6題)の発表があり、評議員会・総会も開催された。学位口演では、最終年度の大学院生4名が学位研究の成果を発表した。一般演題に関しては、基礎研究から歯学教育に関するものまで幅広い分野の発表が行われた。当日は多くの教員・大学院生・研修歯科医の他に歯学部学生も参加したため、臨床講義室はほぼ満席となったが、その中で活発な質疑応答が行われた。

総会後には、優秀発表賞受賞者の五十嵐一彰講師と村上彩乃助手に対する表彰も行われた。

## 歯学部父兄会・保護者懇談会

5月11日(土)、歯学部の保護者懇談会が開催された。保護者からは普段の生活の様子や進級基準、CBT・OSCEに関する事など学校全般に関係する質問が出され、クラス担任が現況を説明し、学習のアドバイスを行うなど丁寧に回答した。

また、2019年度歯学部父兄会第1回幹事会ならびに第2回総会が開催された。渡邊哲父兄会長を議長として下記の議案を審議し、承認した。

### 報告事項

- (1) 2018年度事業報告

### 審議事項

- (1) 2019年度の役員選出について
- (2) 2018年度収支決算(案)について



## 薬学部父兄会・保護者懇談会

5月24日(金)、令和元年度第1回幹事会ならびに第2回定時総会が開催された。総会への出席者は68名。令和元年度役員選出、平成30年度事業報告があり、続いて収支決算案が審議され、承認された。

また、衛藤雅昭薬学部部長より、全薬科大学・薬学部が7年ごとの受審を義務付けられている薬学教育評価において基準適合認定を得たことが報告され、加えて今年度の取り組みの変更点が説明された。その後、学年別の懇談会に移り、各学年主任より現状の報告、今後取り組むべき事が話され、参加した父母との間で真剣な意見交換が行われた。



## 第27回奥羽祭 — 和 —



須釜 萌衣  
(実行委員会 委員長)

今年の奥羽祭のテーマは「和」としています。このテーマには、一人一人の多彩な個性を活かして学祭を飾り、年に一度のこのイベントを楽しもうという意味が込められています。

また、今年度の奥羽祭は新元号になってからの初の開催となりました。令和元年に奥羽祭の実行委員長を務められることを光栄に思うとともに、自分には力不足なのではないかという不安を感じながら準備をして参りました。学友会顧問の山崎信也先生、伊藤鍛先生、その他の教授の方々や大学事務の方々、周辺にお住まいの皆様、そして学友会の人達のご助力のおかげで無事奥羽祭を締めくくることができ、大変嬉しく思います。一日目はあいにくの雨で悪天候の中開催を決行しました。テント等の準備が思うように進まず、心配事が多くなるばかりでしたが、二日目はその不安も吹き飛ばすような快晴に恵まれ、大変良かったです。

最後に、奥羽祭を開催するにあたってご指導ご鞭撻頂きました皆様はこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。



「奥羽祭はいかがでしたか」(学友会)



## 著作権に関する全学FD・SD研修会

第1回全学FD・SD研修会が5月31日(金)「教育現場で知っておくべき著作権」と題し、第二東京弁護士会所属池村聡弁護士を講師として第3講義棟で行われた。

今回の研修は、教員・職員が著作権法を正しく理解し、著作権を侵害することなく日々の業務を行うことを目的とした。池村弁護士からは「著作権の基礎知識」、「教育現場と著作権」について説明をいただいた。その中で、出版物複写に関する教育利用目的で、許容されるものと著作権法に違反するものがあること、また、これらを規定している著作権法第35条が改正され、近々そのガイドラインが作成されることなどを詳細に示された。さらに、近年のAI技術の発達に伴う著作権侵害発見の容易化による著作権トラブルが増加していることにも言及されるなど、教員・職員にとって著作権を正しく理解する大変良い機会となった。



## 奥羽大now

### 国際交流カフェ

奥羽祭2日目にあたる6月9日(日)、英会話サークル English Speaking Society が「国際交流カフェ」を開催した。カフェとして営業しながら、郡山・福島地域で生活する海外出身者4名を招き、ネパール、ブラジル、イギリス、ベトナムの紅茶やコーヒーの楽しみ方と、それにまつわる歴史などを解説してもらう企画。さらに、郡山市で活動している国際交流団体の代表者から、郡山地域の海外出身者コミュニティの現状や交流活動の説明を受けた。会場には学生をはじめ、多くの市民が来場し、日本とは違った紅茶やコーヒーの飲み方を楽しみながら講師の話の聞いていた。学生にとっては、日頃触れる機会の少ない外国文化に接し、地域の国際化を実感できる好機となった。



ベトナム出身者によるコーヒーの説明

### 献体者合同慰霊式

奥羽大学献体者合同慰霊式が6月2日(日)午後1時、郡山市内にある霊鷲山常居寺の慰霊碑前において執り行われた。式では平成30年度成願者のご尊名が拝誦され、霊札納塔の儀が行われ、清野和夫学長、学生代表により追悼感謝の言葉が述べられた。続いて参列された方々、本学学生による献花が行われた。献体をされた方々ならびにご遺族に感謝し、参列者全員でご冥福を心からお祈りした。



献体者合同慰霊式

### 実験動物供養

実験動物供養が6月2日(日)、郡山市片平町の霊鷲山常居寺にて合同慰霊式に引き続き行われた。本学動物実験施設利用者と歯学部2年生が参列した。実験動物供養塔前において読経のなか焼香がなされ、参列者全員で合掌、礼拝をした。

実験動物供養は毎年6月上旬に合同慰霊式とともに行われ、それまでの1年間に各自が扱った実験動物に改めて感謝の意を捧げている。



実験動物供養

## 2019(令和元)年度 進学相談会日程 【年間予定】

月日	曜日	時間	開催地	会場
7月 2日	火	15:30～18:30	郡山	けんしん郡山文化センター
7月16日	火	13:00～17:30	仙台	仙台国際センター
9月12日	木	15:30～18:30	福島	MAXふくしまAOZ
9月13日	金	15:30～18:30	山形	山形テルサ
9月17日	火	15:30～18:30	盛岡	ホテルメトロポリタン盛岡
9月20日	金	15:00～18:30	仙台	仙台サンプラザホール
9月24日	火	15:30～18:30	郡山	郡山ビューホテルアネックス
11月 8日	金	15:00～18:00	郡山	郡山ビューホテルアネックス
11月15日	金	15:00～18:30	仙台	仙台ガーデンパレス

## 自著を語る

『はじめての著作権法』池村聡著 日本経済新聞出版社 2018年

5月31日(金)のFD・SD研修会で「教育現場で知っておくべき著作権」というテーマでお話をする機会を頂いた。著作権は、文章や絵画、音楽、映像、写真等の「著作物」を創作した者に与えられる権利であり、著作権侵害行為は、損害賠償や差止の対象となるだけでなく、重い刑事罰の対象にもなる犯罪行為である。弁護士として著作権トラブルの相談は年々増加している印象を受ける。「著作権」というキーワードは身近なものになった一方で、基本的なことを正確に理解している人は少ない。本書は、著作権制度を平易な言葉で分かりやすく解説したものである。身近な例や世間を賑わせたニュースもなるべく取り上げているので、是非気軽に読んで欲しい。

(三浦法律事務所パートナー弁護士 池村聡)



## 生きていく上で必要なコミュニケーション

歯学部日本語学 講師 本多 真史

2019年4月、30年間続いた「平成」という時代に幕が下ろされました。「平成」という時代は、携帯電話、インターネットを普及させるなど、テクノロジーを大きく発展させました。現在では、携帯電話を持っていない人、インターネットを使っていない人を探すほうが難しくらいです。

このテクノロジーの進歩により、私たちは簡単に、かつ迅速にコミュニケーションをとることができるようになりました。また、それにより、多くの人から情報を得られるため、私たちは顔

をつきあわせなくても、無理して他人と連絡をとらなくてもよくなりました。地縁、血縁といった自分では選べない関係から、ソーシャル・ネットワークキング・サービスやメールでのやりとり、インターネットを介して知りあった関係に重点を置く人たちも増えてきたように感じます。「平成」という時代を通して、私たちは、デジタルなコミュニケーションにより、相手とつながっていく実感を得ることができるようになったのです。

一方で、「テクノロジーの発展は弊害をもた



らした」という声もあります。電車の中でも、道を歩いていても、常に携帯電話を気にして、自分の時間を過ごせなくなる「ケータイ依存症」は、その一つと言えるでしょう。このような人々は、携帯電話そのものに依存しているのではなく、インターネットを通して「誰かとつながっている感覚」に依存していると考えられます。

テクノロジーの進歩によって、インターネット上での間接的なつながりでも、その実感を簡単に持てるようになりました。しかし、その分、直接的なコミュニケーションをするしんどさや面倒さからは遠ざかっているように思われます。もちろん、これらがすべての原因ではありませんが、テクノロジーの発展、直接的コミュニケーションの機会の減少など、いくつかの社会変化が重なり、私たちは面と向かった接触に対して、強い不安を抱くようになり、そして、次第に人間関係で悩むことが多くなりました。

ところで、インターネットが登場する前は、どうだったでしょうか。人間関係に不慣れになり、答えのない迷宮へと入り込んでしまっている現代人。私達が、これから生きていく上で必要なコミュニケーションのヒントは、一昔前にあるような気がしてなりません。

インターネットが普及する以前、私たちは、直接会うか、手紙のように文字に書いて伝えるか、あるいは電話のように声で伝えていました。手段の違いはあるものの、直接その人を見る、その人が書いた文字を見る、その人の声を聞くなど、これらはいずれも「相手と自分の身体を介したコミュニケーション」でした。とりわけ、直接顔を合わせることは、近所づきあいにおいて頻繁に行われており、井戸端会議などで情報を交換していました。また、近所の年上の方たちの中には人生の師と呼べる経験豊富な人たちがいて、困った時にはアドバイスをもらうことで困難を乗り越えたものでした。

人が生活する場合、社会あるいは地域と離れて一人だけで生活をすることは多くなく、周りの人とのコミュニケーションは欠かすことができないでしょう。前述のように、一定の地域で、人と人との関連の中で言葉を使って営み、人がお互いに接し合い、生きてきたわけです。

翻って、人の生命にかかわり健康増進に寄与する医療者、医療現場では、どうでしょうか。そこでは「コミュニケーションの力」が重視されています。医師-患者間のみならず、様々な場面において、円滑なコミュニケーションによって信頼関係を築くことが求められています。近年では、医療現場において、「方言の持つ知られざる力」に注目が集まっています。方言は、同じ仲間内を表す言葉遣いであり、土地の風土と歴史の中で、そこに住む人々の生活と結びついて育まれていることから「地域の言語文化」とも言われています。それらの特徴を理解し、話し相手と同じ方言を用いることで、円滑なコミュニケーションを図れるようになります。実際、診療時に方言を使用することにより、「親近感を持たれ、患者との心理的距離が縮まる」、「患者をリラックスさせ、心を開かせる」効果を実感した医師がそれぞれ65%を超えたという報告もあります。上記は、遠慮しがちな話し相手に歩み寄る姿勢を示すのに、方言が役立つという一例です。

本来、人は他者とのつながりを確認し合いながら、その実感を持って生きていく生き物です。それは、方言によるコミュニケーションに限ったことではありません。インターネットが普及する前に、私達が行っていた「相手と自分の身体を介した直接的なコミュニケーション」は、そのような点からも大変重要であると考えられます。人と人が面と向かって行うコミュニケーションを、改めて考えてみてはいかがでしょうか。

## 附属病院

### 登院式

4月1日(月)、附属病院棟5階の臨床講義室で、本年度の臨床実習生の登院式が行われた。本年度の臨床実習生は、来年度から全国の歯科大学・歯学部で実施される臨床実習後OSCE (Post-CC OSCE) のトライアルである一斉技能試験が予定されている。

新たな臨床実習への始まりについて病院長の訓示があり、次いで第5学年委員長の斎藤諒さんが臨床実習生を代表して宣誓を行った。

### 歯科医師臨床研修開始式

歯科医師臨床研修開始式が4月1日(月)に挙行された。単独型研修プログラムを選択した15名、地域医療短期プログラムを選択した7名、地域医療長期プログラムを選択した3名の計25名が研修開始を許可された。

研修歯科医は、附属病院または協力型研修施設にて、将来専門とする分野にかかわらず歯科医学及び歯科医療の果たすべき社会的役割を認識し、さらに多様な患者背景に配慮した基本的な診療に対応出来る歯科医師となるべく、力強く生涯研修の第一歩を踏み出した。



### 自衛消防訓練

附属病院の自衛消防訓練が6月11日(火)に実施された。各部署から、今年度新規採用の方々を中心に約40名の参加者があった。4階総合歯科診療室付近から出火したとの想定に基づき、119番通報、初期消火、避難誘導等の訓練が行われた。また5階から非常避難器具を使用しての脱出に加え、1階教職員出入口付近では消火栓からの放水を行い、非常時に必要な技術を確認した。



### 歯科医師臨床研修管理委員会

5月18日(土)、臨床講義室にて「2019年度第1回歯科医師臨床研修管理委員会」が開催され、今年度の研修プログラムや研修内容および次年度のマッチング日程・採用方法などの説明があり、さらに研修修了認定基準の一部変更が承認された。

研修会では本院で3年前から導入し、今年度から研修管理を完全ペーパーレスとするための新しい研修管理システム「e-logbookについて」と題した講演があり、セミナーでは「研修歯科医が求める臨床研修施設になるために」と題した講演が山田嘉重教授により行われた。





薬学部研究紹介

薬物代謝酵素シクロームP450の発現調節機構の研究

衛生化学分野 教授 佐久間 勉

薬物代謝酵素は主に肝臓や小腸に発現し、薬物や毒物など外来性物質の分解や不活性化を担っています。発現の変化は薬効変動や副作用発現に関わり、その調節機構を明らかにすることは薬物の安全で効果的な利用に資する重要な研究と考えます。以下に筆者らがやっている研究の一端を紹介いたします。

CYP1A1およびCYP1A2は、薬物の代謝に加えがん原物質の活性化にも関わるシクロームP450です。筆者らは東南アジアで利用される薬用植物アンドログラフィスの薬効成分andrographolideによってそれらの遺伝子発現が上昇し、多環芳香族炭化水素との同時暴露ではより強い発現上昇が起こる事を明らかにしました(図1)。アンドログラフィスは感染症予防、肝機能向上、皮膚炎治療などの目的で利用されていますが、喫煙を伴う場合などは注意が必要かもしれません。

CYP2B6やCYP3A4は男性より女性で高い発現を示します。筆者らは性依存的発現のメカニズムを明らかにするためマウス相同遺伝子(Cyp2b9, Cyp3a41など)の解析を行っています。それにより雌雄で異なる成長ホルモン(GH)分泌により調節されていることを明らかにしました。Cyp2b9遺伝子は持続的なメス型GH分泌によって強く活性化される転写因子FoxA2が結合することで転写活性化するのですが、オスではパルス状のオス型GH分泌によって活性化される転写因子STAT5bがFoxA2の結合を阻害していることを明らかにしました(図2)。Cyp3a41遺伝子は転写因子HNF4aが結合し転写を活性化するのですが、その結合量はエピジェネティックな調節により雌雄差(♀>♂)が生じメス特異的発現に至ることを明らかにしました。今後も発現調節機構の解析を通じ薬物の安全な利用に貢献すべく努力してまいります。

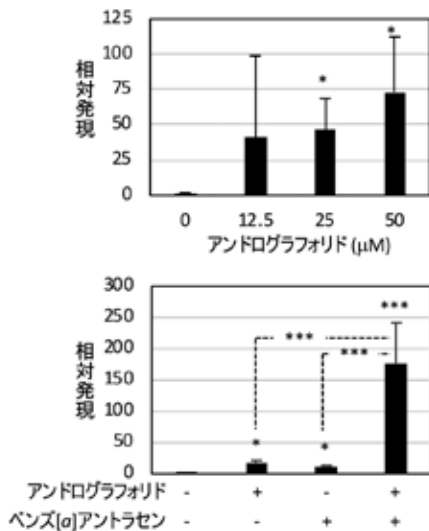


図1 アンドログラフィドによるCYP1A1 mRNA発現の誘導(マウス肝細胞初代培養系を用いた解析)

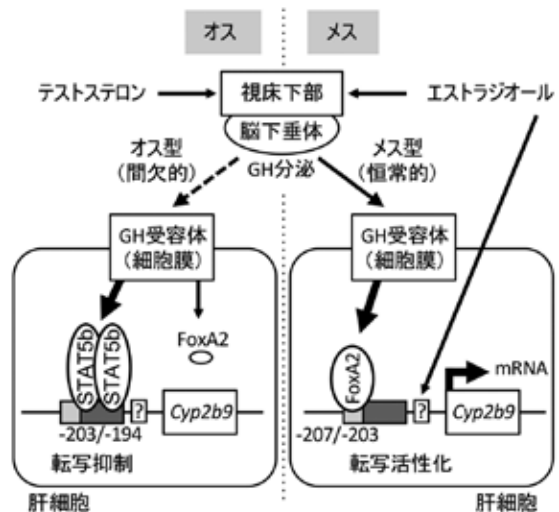


図2 マウスCyp2b9遺伝子のメス特異的発現機構



学校法人晴川学舎 平成30年度決算報告

1. 資金収支計算書

(単位:円)

科 目		予 算	決 算	差 異
収入の部	学生生徒等納付金収入	2,533,420,000	2,301,157,200	232,262,800
	補助金収入	240,561,000	406,250,000	△ 165,689,000
	その他の収入	822,733,000	1,245,718,241	△ 422,985,241
	前年度繰越支払資金	1,233,245,077	1,233,245,077	
	収入の部合計	4,829,959,077	5,186,370,518	△ 356,411,441
支出の部	人件費支出	2,294,691,000	2,109,030,524	185,660,476
	教育研究経費支出	1,439,938,000	1,247,501,353	192,436,647
	その他の支出	912,995,000	662,684,456	250,310,544
	翌年度繰越支払資金	182,335,077	1,167,154,185	△ 984,819,108
	支出の部合計	4,829,959,077	5,186,370,518	△ 356,411,441

2. 事業活動収支計算書

(単位:円)

科 目		予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	学生生徒等納付金	2,533,420,000	2,301,157,200	232,262,800
	経常費等補助金	240,561,000	406,250,000	△ 165,689,000
	その他の収入	716,223,000	738,431,673	△ 22,208,673
	教育活動収入計	3,490,204,000	3,445,838,873	44,365,127
	事業活動支出の部			
	人件費	2,283,905,000	2,113,342,438	170,562,562
	教育研究経費	1,955,850,000	1,660,545,089	295,304,911
	その他の支出	413,432,000	362,635,722	50,796,278
	教育活動支出計	4,653,187,000	4,136,523,249	516,663,751
教育活動収支差額	△ 1,162,983,000	△ 690,684,376	△ 472,298,624	
教育活動外収支	事業活動収入の部			
	受取利息・配当金、その他収入	19,440,000	33,292,068	△ 13,852,068
	教育活動外収入計	19,440,000	33,292,068	△ 13,852,068
	事業活動支出の部			
	借入金等利息、その他支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0	
教育活動外収支差額	19,440,000	33,292,068	△ 13,852,068	
経常収支差額	△ 1,143,543,000	△ 657,392,308	△ 486,150,692	
特別収支	事業活動収入の部			
	資産売却差額、その他収入	0	4,389,034	△ 4,389,034
	特別収入計	0	4,389,034	△ 4,389,034
	事業活動支出の部			
	資産処分差額、その他支出	0	88,053	△ 88,053
	特別支出計	0	88,053	△ 88,053
特別収支差額	0	4,300,981	△ 4,300,981	
[予備費]	50,000,000		50,000,000	
基本金組入前当年度収支差額	△ 1,193,543,000	△ 653,091,327	△ 540,451,673	

## 3. 貸借対照表

(単位:円)

科 目		本年度末	前年度末	増 減
資産の部	固定資産	30,816,749,348	31,131,421,586	△ 314,672,238
	有形固定資産	9,541,735,243	9,823,750,336	△ 282,015,093
	土地	1,692,522,001	1,692,522,001	0
	建物	4,871,660,760	5,155,412,524	△ 283,751,764
	教育研究用備品・図書他	2,977,552,482	2,975,815,811	1,736,671
	特定資産	21,262,507,925	21,294,804,602	△ 32,296,677
	減価償却引当特定資産	11,721,172,979	11,720,922,979	250,000
	第2号基本金引当特定資産他	9,541,334,946	9,573,881,623	△ 32,546,677
	その他の固定資産	12,506,180	12,866,648	△ 360,468
	流動資産	2,989,356,199	3,458,940,514	△ 469,584,315
	現金預金	1,167,154,185	1,233,245,077	△ 66,090,892
	未収入金他	1,822,202,014	2,225,695,437	△ 403,493,423
	資産の部合計	33,806,105,547	34,590,362,100	△ 784,256,553
負債の部	固定負債	1,116,708,982	1,112,397,068	4,311,914
	退職給与引当金	1,116,708,982	1,112,397,068	4,311,914
	流動負債	483,738,006	619,215,146	△ 135,477,140
	未払金	125,085,637	220,476,188	△ 95,390,551
	前受金他	358,652,369	398,738,958	△ 40,086,589
負債の部合計	1,600,446,988	1,731,612,214	△ 131,165,226	
純資産の部	基本金	30,717,884,369	30,744,675,140	△ 26,790,771
	繰越収支差額	1,487,774,190	2,114,074,746	△ 626,300,556
	純資産の部合計	32,205,658,559	32,858,749,886	△ 653,091,327
負債及び純資産の部合計		33,806,105,547	34,590,362,100	△ 784,256,553

## キャンパスの 風景

## すべて始めは困難である

図書館一階入り口の壁面に「すべて始めは困難である Omne initium difficile est ~蒲生明さんの日記より~」という一文が掲げられてあります。図書館を利用する人にとってはお馴染みの文句です。

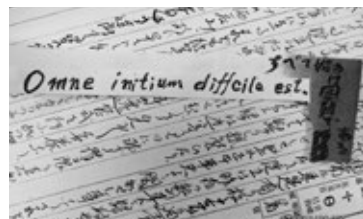
ここに出てくる蒲生明さんの日記は本学図書館の蒲生明文庫で保管されております。彼は生涯にわたり膨大な日記を残しました。14歳(明治43年)から亡くなる74歳(昭和45年)のその日まで1日も欠かさず自らの生きざまを克明に記しました。まさに明治・大正・昭和と激動の時代の証言者です。壁面の一文は大正2年の日記の中で書かれたものです。

蒲生明さんは独学で薬剤師となり、数多くの漢方医薬を開発し、地域医療に貢献しました。田村市の入水鍾乳洞を発見し、その中で世界でも稀なムカデを採集、「ガモウタテウネホラヤステ」の学名を得ました。11か国を学び、とくにラテン語、ギリシャ語、ドイツ語は亡くなる日まで学んでいました。薬学や物理、植物、製薬ほか薬学に関連するすべての科目も独学でした。9回も国家試験にチャレンジして大正10年(1921)、念願の薬剤師になりました。福島県では数少ない薬剤師の先駆者です。独学者の蒲生明さんにとっては、やることなすことすべてが困難の連続であったにちがひありません。孤高の民間博物学者といつてよいでしょう。

「すべて始めは困難である」。この言葉をもう一度かみしめてみたいですね。(A)



図書館閲覧室入口



蒲生明さんの日記

## 新任教授紹介



歯学部 口腔外科学講座  
教授 金 秀樹

この度平成31年4月1日付けをもちまして奥羽大学歯学部口腔外科学講座教授を拝命いたしました。これまで多くの諸先輩方、同期、後輩には公私にわたり格別のご指導を賜り厚く御礼申し上げます。振り返りますと昭和の終わりの年で平成元年に本学に入学以来、歯学を志すようになり不良学生であった私を人間性豊かな歯科医師になるべく多くの教員や職員に支えられ今日まで過ごさせて頂きました。また平成の最後の年であり令和元年という記念すべき元号の変わり目に拝命いたしましたことを光栄に存じますとともに感謝申し上げ、身に余る重責ではございますが全力をつくしまして精進していく所存でございます。今後ご厚情賜りました感謝の気持ちを忘れることなく建学の精神を尊び歯学教育、研究、臨床により一層邁進してまいります。今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



歯学部  
歯科保存学講座保存修復学分野  
山田 嘉重

本年4月1日より本学歯科保存学講座保存修復学分野の教授に就任いたしました。私は2015年4月1日より本学同分野の准教授として赴任しました。それまでは昭和大学歯学部歯科保存学講座歯内療法学部門という保存修復学とは異なる分野に所属しておりましたが、以前からう蝕除去と歯冠修復物接着の研究を主体として行っておりました。本学着任後保存修復学の講義をさせて頂いておりますが、まだまだだと痛感させられる毎日です。

本学では保存修復学が苦手という学生は少なくないので、そのような学生が一人でも少なくなるように今後も教育に一層邁進していきたいと考えております。また研究においては現在新規う蝕除去剤の開発、光線力学療法による口腔関連細菌への殺菌効果などを行っております。今後とも時間の許す限り引き継ぎ研究は継続していきたいと考えております。今後とも宜しくお願い致します。



薬学部 医療薬学分野  
教授 木皿 重樹

本年4月1日付で、薬学部医療薬学分野教授を拝命いたしました。昨年度までは東北大学病院薬剤部において薬剤師として臨床・教育・研究に従事して参りました。臨床では、がん化学療法におけるレジメン審査とその管理、抗がん薬の混合調製および患者さんへの薬剤管理指導、保険薬局を含めた地域における多職種連携に取り組んできました。教育面では、様々な課題を解決できる病院薬剤師の育成と実務実習を通し学生に関わってきました。また、研究面においては特にかん化学療法における有害事象に関するレトロスペクティブ調査や抗がん薬の血中濃度に関する臨床研究を実施し、安全で質の高い薬物療法の提供を心がけてきました。このたび奥羽大学に迎えて頂きましたが、学生の皆さんは礼儀正しく、また大変に素直であり、学生の皆さんと共に過ごすこれからの時間を大変嬉しく感じております。この環境に感謝しながらこれまでの経験を活かし、奥羽大学の発展、そして将来薬剤師として活躍することを目指す学生のために誠心誠意努めて参ります。今後ともご指導のほどよろしく願い申し上げます。



薬学部 医療薬学分野  
高橋 浩子

本年4月1日付で、薬学部(医療薬学分野)教授を拝命いたしました。昨年度までは福島労災病院薬剤部に薬剤部長として勤務していました。労災病院は全国に32施設あり、はじめの20年近くは東北労災病院に勤務していました。そこでは薬剤師として主にがん治療や緩和ケアの分野に従事しておりました。その後は管理職として東京労災病院、新潟労災病院、福島労災病院で勤務しました。

私が緩和ケアに関わるようになった頃(1990年代)は、ほとんど「緩和ケア≒終末期医療」と考えられていました。緩和ケアに従事する医療者はそのようなイメージを払拭するために、他の医療者や一般市民に対して「緩和ケア≒終末期」でないことを啓発してきました。その成果もあり、第104回(2019年2月実施)の薬剤師国家試験では「がんと診断され手術と化学療法を予定している患者がいる。緩和ケアはいつから始めるのが適切か。」という設問が出題されています。また、2015年度入学生より適応されている「薬学教育モデル・コアカリキュラム(2013年度改訂版・文部科学省)」に「がん終末期医療と緩和ケア」が盛り込まれました。薬学教育においても緩和ケア教育

が重要になってきています。私は一般社団法人 SCORE-G (がんの痛みと症状緩和に関する多施設共同臨床研究会) に属し、緩和医療の現場で役に立つ共同研究等を行ってきました。

このような経験を薬学教育へ活かしていけるよう、今後も努力していきたいと考えております。

### 郡山富田駅の初代名誉駅長 渡部一さん

もと本学職員渡部一さん(73歳)が4月1日付で「郡山富田駅」の初代名誉駅長に就任された。JR仙台支社長から辞令があった。渡部さんは平成27年3月31日まで本学企画・広報課で勤務された。郡山富田駅は平成29年4月に開設、本学関係者の足として利用されている。渡部さんは名誉駅長として週一日、概ね2時間程度巡回するとのこと。「同駅についてご意見などがあったら承ります」と語っている。



### 同窓生だより

小山 良郎(新潟県支部 歯学部4期生)

4期生、新潟県三条市の小山です。みなさんお元気ですか。先日ある講習会で証明写真が必要になり写真店で撮ってもらいました大きめの写真でしたので裸眼でもよく見え、「これが俺かよ!」、家内は「十分あなたですよ、お金をかけてもっと上手く撮ってもらったら」との返事、ウーンと頷き歳を感じさせられる今日この頃です。4期といえばこの7月6日に第31回東北歯科大学4期会が東京で行われます、近江谷代表、新谷幹事、池田幹事には会を存続、運営ありがとうございます、皆の顔を見て元気をもらいたいと思います。

新潟県支部は小所帯(43名)ながらまとまり良く、年2回の総会、1回の学術講演会を開催しています。支部長2期以下4期2名、5期2名、7期1名でしたが新たに10期、13期各1名を加え世代交代に向かい準備しております。最後になりましたが同窓会事務局の皆様、同窓生の皆様の健康と、ご活躍を祈念いたします。

### 同窓生のひろば

加藤 哲(歯学部12期生)



早いもので、大学卒業が平成元年、そして原稿執筆中の今、2019年5月に年号が令和になりました。同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか? 思いつくま

ま、気の向くまま筆を執りました。

今、平成を振り返ると、先ずは異常気象でしょうか…四季折々の自然を楽しむことが出来たのは昭和までだったかと。雨の降り方は半端なく災害にも見舞われました。日本のみならず、世界規模で異常気象ですね! その対策として、CO<sub>2</sub>の削減が提唱され開発された、電気自動車やハイブリッド車、免許を取った頃には想像も出来なかった車が現在では主流です。化石燃料を燃やして友人と速さを競ったあの頃、今はエコ運転が中心で、若者たちの車離れも多いとか。我が子達もそういえばペーパードライバーです。

そして、世の中はデジタル時代。大学の講義でプログラミング?があったような…今なんて、人差し指でスイスイすれば、情報たくさん得られます。おまけに携帯電話で驚いていたら、スマホなる小っちゃいPCみたいなものまで出現するし、TVゲームに至っては、当時先輩に連れられゲーム喫茶で100円玉積んでピコピコしていたのが最近ではVRもあるし、今のゲームが出始めた頃は「ゲーム脳」といわれ警鐘されていたような、それが今ではe-スポーツなるものまで出現し、否定はしませんが、スポーツって体を動かす事じゃない、と思うのは私だけでしょうか?

スポーツ繋がりで…大学ではペンを持つより竹刀を持つことが多かった私ですが、卒業後は流石にペンをちょっとだけ持つようになり、地元歯科医師会や県歯科医師会の役を仰せつかり、たくさんの勉強をさせていただきました。現在は、お役御免を申し出て、役職をいくつか終えました。急激な体力の衰えを40代で感じはじめ、ジョギングからマラソン、最近では自転車で鍛えてみたり、剣道も再開したいと思う今日この頃です。

最後に、2期生の奥村先生より同窓会岐阜県支部代表を交代との命を賜り、務めさせていただくことになりました。岐阜県在住の同窓生の皆さま、気さくに集まれる会が出来ればと思いますので、宜しくお願ひ申し上げます。皆さんで盛り上げましょう!





青柳 有希子(文学部8期生)

奥羽大学のみなさん、同窓生のみなさん、こんにちは、2001年に文学部英語英文学科を卒業した青柳有希子と申します。

私は、現在東京都八王子市で市議会議員をしております。

今年4月の選挙で3期目となりました。私は大学四年の時に故郷である福島県内で仕事を探しましたが、見つからず、唯一内定が取れた八王子市の医療事務の仕事をするため、2001年4月に八王子市で新生活をスタートさせました。

8年間、医療事務として診療所で働き、窓口業務や請求事務をしておりました。そうした日々を送っている中、縁あって市議会議員候補への依頼を受け、2011年4月立候補し初当選をしました。

直前の3月はあの東日本大震災もあり、ふるさと福島の甚大な被害に心を痛めておりました。何か八王子市議会でもできることはないか、所属する会派が提案し、復興支援・災害対策特別委員会が設置され、八王子市に避難してこられた方々の支援や、自治体としていわき市への職員派遣などを続けてきました。現在でも「復興支援」の特別委員会を続いています。

八王子市は人口58万人の中核市、駅を中心として広大な住宅地が広がり、少し駅を離れると、畑や田んぼ、山林がある街で、引っ越した時は「郡山市と雰囲気似ているな」と気に入りました。

現在では、住民のみなさんの相談活動に取り組み、お子さんからお年寄りまで、安心して住み続けられる街にしようと、住民のみなさんと協力をして活動しています。

奥羽大学での一番の思い出は、友人と一緒に卒論に取り組んだことです。英文学科は、卒論は必須ではなかったと記憶していますが、友人と「やってみよう」と決意、一年間、アメリカ文学の三宅あつ子先生のご指導をうけ、卒論を提出することができました。様々な関連する文献を調べ、英語で論文を作り上げる経験は、後にも先にもなかったと思いますが、じっくり調べるといことは今の議会活動でも生かされているのではないかと考えております。

今回お声をかけていただき、改めて奥羽大学の皆様の様々な分野でのご活躍を知り、敬意を表するとともに、ますますのご発展をお祈りしています。

人 事

<任用>

吉田 健司	講 師	口腔外科学	4月1日付
眞島 いづみ	助 教	口腔病理解析制御学	〃
村上 彩乃	助 手	成長発育歯学	〃
野口 紗瑛	助 手	附 属 病 院	〃
見玉 りか	助 手	〃	〃
内田 光洋	助 手	〃	〃
安樂 英莉	助 手	〃	〃
南波 春佳	助 手	〃	〃
岩崎 裕子	助 手	〃	〃
金子 正慶	助 手	〃	〃
千葉 駿一郎	助 手	〃	〃
西 祐也	助 手	〃	〃
鈴木 琢矢	助 手	〃	〃
笹谷 哲郎	助 手	〃	〃
石橋 奈美	助 手	〃	〃
箱崎 麗子	助 手	〃	〃
木皿 重樹	教 授	薬 学 部	〃
高橋 浩子	教 授	〃	〃
櫻井 敏博	准 教 授	〃	〃
齋藤 恵美	助 手	〃	〃

<任用更新>

関根 秀志	教 授	歯科補綴学	〃
山森 徹雄	教 授	〃	〃
宇佐美 晶信	教 授	生体構造学	〃
今井 元准	准 教 授	口腔機能分子生物学	〃
長崎 慶太	講 師	歯科保存学	〃
川 鍋 仁	講 師	成長発育歯学	〃
黒田 栄子	講 師	〃	〃
山野 晋也	講 師	〃	〃
中條 雅人	助 教	附 属 病 院	〃
茂呂 有司	助 教	〃	〃
山崎 厚作	助 教	〃	〃
船川 竜生	助 教	〃	〃
飯島 康基	助 教	〃	〃
高橋 文太郎	助 教	〃	〃
関野 貴大	助 教	〃	〃
佐藤 健太	助 教	〃	〃
北條 健太郎	助 教	〃	〃
大樂 武範	助 教	薬 学 部	〃

<昇任>

山田 嘉重	新 授 歯科保存学	旧 授 歯科保存学	4月1日付
金 秀樹	新 授 口腔外科学	旧 授 口腔外科学	〃
五十嵐 一彰	新 助 教 歯科補綴学	旧 助 教 附 属 病 院	〃
白田 真浩	新 助 教 口腔外科学	旧 助 教 附 属 病 院	〃
岡 志央理	新 助 教 成長発育歯学	旧 助 手 成長発育歯学	〃
三宅 茉麻	新 助 教 成長発育歯学	旧 助 手 成長発育歯学	〃

勝田 拓磨	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
北原 海	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
小鷺 啓典	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
河村 享英	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
宗形 真希	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
川崎 カオル	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
神林 直大	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
橋高 あずさ	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
佐藤 璃奈	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
森山 光	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
田中 康裕	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
舟山 敦雄	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
入澤 正晃	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
小松 憲明	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
鈴木 海路	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
福島 和美	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
宮嶋 唯	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
向井 雄一郎	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
渡邊 聡	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
渡部 謙之	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
梅村 浩二郎	助 教 助 手	附 属 病 院 附 属 病 院	〃
伊藤 徳家	教 准 教 授	薬 学 部 薬 学 部	〃
木田 雄一	准 教 授	薬 学 部 薬 学 部	〃
佐藤 亜希子	准 教 授	薬 学 部 薬 学 部	〃

<再任用>  
渡邊 弘樹 教 授 教 授 4月1日付  
生体構造学 生体構造学

青木 潔	准 教 授	生 体 材 料 学	〃
河野 晴一	教 授	薬 学 部 薬 学 部	〃
竹元 万壽美	教 授	薬 学 部 薬 学 部	〃

<昇格>		新	旧	
橋本 稔	課 長 補 佐	病 院 事 務 部	係 長	〃
興津 明子	歯 科 衛 生 士 長	病 院 医 療 部	歯 科 衛 生 士 主 任	〃
藤森 晶子	主 任	薬 学 部 学 事 部	事 務 職 員	〃

<採用>				
大和田 珠里	事 務 職 員	総 務 部		〃
二瓶 有咲	歯 科 衛 生 士	病 院 医 療 部		〃
遠藤 直弥	歯 科 技 工 士	病 院 医 療 部		〃
村松 逸美	歯 科 技 工 士	病 院 医 療 部		6月1日付

<再雇用>				
宇佐見 正	技 術 主 任	歯 学 部 学 事 部		4月1日付
榊原 直文	課 長	薬 学 部 学 事 部		〃
佐藤 道子	事 務 職 員	薬 学 部 学 事 部		〃
田卷 勝幸	警 備 職 員	総 務 部		〃
影山 利夫	課 長 相 当 職	病 院 事 務 部		〃

<異動>		新	旧	
小林 美智代	講 師	口 腔 衛 生 学	講 師	〃
山崎 幹子	助 教	口 腔 病 態 解 析 制 御 学	助 教	〃
佐久間 隆道	事 務 職 員	財 務 部	事 務 職 員	〃
菅野 敬士	係 長	病 院 事 務 部	係 長	〃

<退職>				
太田 奈央子	主 任	薬 学 部 学 事 部		4月30日付
遠藤 真莉奈	歯 科 技 工 士	医 療 職 員		〃

奥羽大学報162号(通算No.287)令和元年6月20日発行 発行 奥羽大学 学報編集委員会 委員長 清野和夫	☎963-8611 福島県郡山市富田町字三角堂31番1 電話 024 (932) 8931(代) FAX 024 (933) 7372 ホームページアドレス <a href="http://www.ohu-u.ac.jp">http://www.ohu-u.ac.jp</a> メールアドレス <a href="mailto:info@ohu-u.ac.jp">info@ohu-u.ac.jp</a>
--	--

※「奥羽大学報」送付先変更の方は、FAXまたはメールでご一報をお願いします。

令和元年(2019) 夏・秋のオープンキャンパス実施日程

# OPEN CAMPUS 2019

## オープンキャンパス 2019

日程	講義・実習内容	スケジュール
7/13 <sup>土</sup>	 <b>ミニ講義</b> スキな歯ならびと笑顔をつくる矯正歯科治療 <b>実習体験</b> 歯科矯正学実習体験 ～歯を動かしてみよう～	<b>&lt;10:00～13:00&gt;</b> 10:00～ オリエンテーション(5分) ▼ 10:05～ 学部紹介・入試説明(25分) ▼ 10:30～ ミニ講義(30分) ▼ 11:00～ 休憩(10分) ▼ 11:10～ キャンパス見学(30分) 実習体験(30分) ▼ 12:10～ 個別相談・学食体験(50分)
	 <b>ミニ講義</b> 薬理学入門 <b>実習体験</b> 身近な免疫学 ～唾液から血液型を調べてみよう～	
8/7 <sup>水</sup>	 <b>ミニ講義</b> レーザーとは? 歯科治療での応用 <b>実習体験</b> 歯をレーザー光で削ってみよう	11:10～ 個別相談・学食体験(50分)
	 <b>ミニ講義</b> からだに入った薬はどうなるの? 物理化学から薬を考えてみよう <b>実習体験</b> 薬剤師の仕事体験	
8/8 <sup>木</sup>	 <b>ミニ講義</b> コンピューター支援インプラント治療 <b>実習体験</b> コンピューターシミュレーションとインプラント体埋入手術	12:10～ 個別相談・学食体験(50分)
	 <b>ミニ講義</b> 医療現場で活躍する薬剤師 <b>実習体験</b> 衛生薬学実習体験 ～水から探る私たちの環境～	
9/7 <sup>土</sup>	 <b>ミニ講義</b> 全国最高水準の日帰り全身麻酔 <b>実習体験</b> 一次救命処置	
	 <b>ミニ講義</b> 福島県の薬用植物 <b>実習体験</b> 紅茶の科学的解明	

- 事前予約要(本学ホームページ又はお電話で申し込み下さい)
- 全日程保護者同伴可(保護者のみの参加も可能です)
- JR郡山駅から無料送迎バス(郡山駅発 9:00・9:30、大学発 13:00・13:30)



### 奥羽大学へのアクセス

-  福島交通バス JR郡山駅より約10分
-  JR磐越西線 郡山富田駅 西口より徒歩3分(平成29年春新設)
-  お車でお願いします
  - 郡山Cより約15分
  - 郡山南Cより約15分
- 最新時刻表**
  - 盛岡 → 83分
  - 山形 → 81分
  - 仙台 → 35分
  - 宇都宮 → 27分
  - 大宮 → 51分
  - 東京 → 77分
- 特急時刻表**
  - 札幌 → 80分+
  - 大阪 → 65分+



**奥羽大学**  
歯学部 | 薬学部

東北歯科専門学校  
歯学部 | 薬学部

歯学部 | 薬学部

奥羽大学 検索 [www.ohu-u.ac.jp](http://www.ohu-u.ac.jp)

令和元年(2019) 夏・秋のオープンキャンパス実施日程



**Heart & Heat UP!**  
心を、情熱を育む医療人

 **奥羽大学**  
歯学部 | 薬学部

**OPEN**  
**CAMPUS 2019**  
オープンキャンパス開催!  
7/13<sup>±</sup> 8/7<sup>\*</sup> 8/8<sup>\*</sup> 9/7<sup>±</sup>

奥羽大学  [www.ohu-u.ac.jp](http://www.ohu-u.ac.jp)

**さあ、次はキミの番だ。**